

# ひきよせ

電話番号 042-492-5111 (市役所代表)

ファクス 042-492-2415

電子メール kouhou@city.kiyose.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

携帯サイト [http://www.city.kiyose.lg.jp/m\\_index.htm](http://www.city.kiyose.lg.jp/m_index.htm)

携帯電話用QRコード⇒



# 迎春

～ 2014年～

日枝神社や志木街道などで42年ぶりに開催された清戸に伝わる伝統行事「ひきずり餅」(昨年11月23日)

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい初春をお迎えのことと心より喜びを申し上げます。また、日頃より市議会に対しまして、温かいご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

東日本大震災から間もなく3年になろうとされていますが、昨年は伊豆大島や、海の向こうのフィリピンなどでも台風による大きな被害が発生しております。台風や竜巻などは地球温暖化が影響して起こると言われておりますが、最近特に多くなっているこの種の災害にも目を向けていく必要があります。

さて、昨年は公共施設耐震化検討特別委員会の検討結果もまとまり、いよいよ実質的な作業に入る段階にきております。相変わらずの厳しい財政状況ではありますが、皆様が安心して市民生活を送れるよう、より良い方法でそれを実現させるために、英知を絞って進めていかなければなりません。また、市民生活の向上を目指し、更なる地域活性化のため、農・商・工業の発展、少子高齢化に対する問題や教育問題など、課題は山積しておりますが、市民の皆様意向を反映させるべく、一つひとつ着実に取り組んで参りたいと考えております。皆様方より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



清瀬市議会議長  
粕谷 いさむ

## 新年のご挨拶

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

「豊葦原の瑞穂の国」と「古事記」では我が国の姿を表現していました。清らかな水が豊かで自然の恵みが多く、農作物がたくさん実を結ぶという事を表していると、僕は思います。私たちの清瀬は、その瑞穂の国の姿を21世紀現代都市の今に伝えてきています。だから、天皇陛下が祭事される11月の新嘗祭に、今年、清瀬の歴史上初めて、粟を献上することのない栄誉を浴する「農」の使命が降ろされたのでしょうか。清瀬一の篤農家は、「作物を育てるのに一番大切なのは、真心を込めた愛情です」とおっしゃいます。畑と緑が多い清瀬は、それだけで愛が溢れているといっても良いかもしれません。

さて、今年、清瀬の未来にとって重要なプロジェクトが二つあります。一つは、新庁舎建設の基本構想・基本計画の策定であり、もう一つは、平成28年度からのまちづくりの最上位計画となる次期長期総合計画の検討です。いずれのプロジェクトも、まちづくりの主役である市民の皆様積極的に参画していただき、議会でも十分議論していただきながら作り上げていきたいと思っております。今年も、「手をつなぎ、心をつむぐ、みどりの清瀬」づくりにみんなが頑張りましょう。よろしく申し上げます。



清瀬市長  
渋谷 金太郎